

日の里包括横ぽんての居場所

「遊楽サロン」のご紹介



つながれ
ひろがれ
地域福祉!
シリーズ④7

日の里地域包括支援センター横にできた「ぽんて」に、新しく“遊楽サロン”が誕生しました。「遊楽サロン」は、だれでも参加できる自由な居場所。日の里地区以外の方でも参加できます。おしゃべりを楽しみながら、トランプや囲碁、折り紙、カラオケなど、来た人が自由に過ごしていただけるそんな居場所です。



■いきいき日の里から誕生した「遊楽サロン」

宗像市では、各コミュニティを単位に地域の支え合い・助け合いについて話し合う場「協議体」を開催しています。

日の里地区では「協議体」を「いきいき日の里」と名づけ、地区や町内会、小学校を単位に話し合いを重ねてきました。

令和5年2月27日、3月20日に開催した「日の里東小校区いきいき日の里」では、「コロナ禍でも人とのつながりがほしい!」「気軽に寄り合っておしゃべりしたい!」「ちょっとした楽しみをつくりたい!」というご意見から、日の里地域包括支援センター横の「ぽんて」を拠点に、みんながおしゃべりや趣味を共有し、集える居場所にしようと、月に1回定期的に居場所を開催することとなりました。それが「遊楽サロン」の始まりです。



笑い声が絶えません(^_^)

■みんなで名付けた「遊楽サロン」

4月、5月と集まりを重ねていく中、せっかくだから集まりの名前を付けよう!ということになりました。毎回参加していた方から、「誰が聞いても居場所の様子がかかるような名前がいいよね!みんなで遊んで楽しく過ごせるような居場所...“遊楽サロン”はどうか?」と提案をいただき、全員一致で“遊楽サロン”と命名されました。

■「遊楽サロン」ではこんなことやってます!

遊楽サロンは、来た人が自由に過ごせる場!それぞれのテーブルで、おしゃべりをしたり、トランプをしたり、歌を歌ったり、折り紙をしたり...自由に過ごしています。



オセロの真剣勝負!!

和室では囲碁も・・・



毎回参加されている90代の女性は、自分で作詞した歌のCDを持参してみんなに披露したり...。また90代の男性は、「トランプ持ってきたよ~!」と自宅で眠っていたトランプを持参し、一緒に楽しんだり、みんなで楽しみを共有することも遊楽サロンの魅力の一つとなっています。

また、80代男性の方からは、「お抹茶をみんなで楽しめたらいいな」と、お抹茶の会の企画提案をいただきました。企画はまだ実現できていませんが、参加されるみなさんと一緒に楽しめるよう、みんなで実現に向けて進めていければいいと思います。

■できることはみんなで・・・

「遊楽サロン」は、参加している住民の方が主体の居場所です。受付や検温、100円の参加費徴収、飲み物の注文、配膳等、できることはみんなで協力し、サロンを運営しています。受付は早く来た参加者が自主的に担っています。1月は、「今日は受付に人がいないから手伝いますよ」と90代の方が自ら受付されていました。

■「遊楽サロン」開催日時等

- 日時 毎月第4月曜 13:30 ~ 15:00
- 場所 日の里地域包括支援センター横「ぽんて」(宗像市日の里2丁目28-2)
- 参加費 100円(飲み物・お茶菓子代)

社協だより

211号

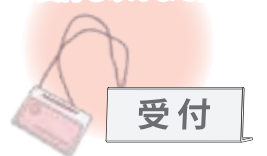
令和6年4月号

発行
社会福祉法人
宗像市社会福祉協議会

〒811-3437 宗像市久原180
メイトム宗像2階
TEL 0940-37-1300



受付もみんなで協力



青葉台1丁目市民花壇を守る会

~公民館の花壇を活用した

居場所づくり~

花壇にキレイに植えられました

地域のお宝ってなあに?

地域で暮らしている人の『知恵』や『工夫』、『特技』をはじめ、近所づきあいや仲間同士の集まり、公民館や集会所、公園などを活用した活動などを「地域のお宝(地域資源)」と呼んでいます。

今回は「青葉台1丁目市民花壇を守る会」の活動を紹介します。

青葉台1丁目の公民館前と自由ヶ丘南小学校の校門沿いにある花壇の整備活動取材しました。

令和5年6月初旬、青葉台1丁目公民館前で、「青葉台1丁目市民花壇を守る会」の活動が行われていました。

活動者全員で、花壇の草木を刈り、ゴミを捨て、土をならし、たい肥をまいた後、間隔を測り、ピオラ、ガザニア、アリッサム、金魚草など、季節の苗を土の中に植え込んでいきます。

雨の日は、花壇の整備活動が難しいので、

公民館でトランプやゲーム、おしゃべりをして過ごしています。

現在、「青葉台1丁目市民花壇を守る会」は第1火曜日と第3水曜日の月2回、会員10人、その平均年齢は70歳で活動しています。

コロナ禍で、荒れてしまった花壇を見かねた人たちが集まったのが発足理由です。

小学生や中学生の子どもたちや散歩中の高齢者が花壇を見に来られ、お話をし、楽しく活動しています。

ガーデニングや花壇の整備に興味のある方はもちろん、青葉台にお住まいの方だけでなく、自由ヶ丘地区以外の方、親子で参加など、どなたでも気軽に参加してみませんか。

会費は無料となっています。

●問い合わせ
地域支え合い推進員：田中



自由ヶ丘南小学校横の花壇整備中です。



花壇の草木をみんなで刈って苗を植え込んでいます。



◀雨の日には公民館でトランプやおしゃべりを楽しんでいます。



認知症サポーター養成講座

受講者随時募集中!

認知症になっても安心して生活できる地域であるように、認知症を正しく理解する第一歩として「認知症サポーター養成講座」を実施しています。

認知症サポーターとは、認知症の人やその家族を温かく見守り、自分のできる範囲で支援する応援者のことです。

みなさんもサポーターになって、住みよいまちを一緒につくっていきませんか?

【認知症サポーター養成講座とは】

認知症に対する理解を深める出前講座です。(全国キャラバン・メイト連絡協議会に登録された講師を派遣します。)

- 利用対象：宗像市に在住、勤務、通学するおおむね5人以上の団体
- 費用：無料
- 開催日時：原則、月曜日～土曜日の9：00～17：00
- 申込方法：開催希望2カ月前までに市社協までお申し込みください。



受講された方には、サポーターの証となる「認知症サポーターカード」を交付しています。

認知症支援に
関するお知らせ

オレンジの
まど

問い合わせ
市社会福祉協議会
☎(37)1300

チームオレンジサポーターが誕生しました。

認知症の方々やその家族が安心して地域で暮らすための取り組みをサポートしています。

チームオレンジサポーターは、認知症サポーター養成講座、認知症サポーターステップアップ講座を受講し、認知症の人々やその家族とともに、楽しく生き生きと暮らせるまちづくりを目指して活動しています。

令和5年、市内で初めて12人のチームオレンジサポーターが誕生しました。

チームオレンジサポーターは、これまでに認知症の理解を深める勉強会への出席や本人交流会、オレンジカフェのスタッフとして活躍しています。

関心のある方は、市社会福祉協議会まで問い合わせてください。



「本人ミーティング」の輪が広がっています。

認知症の人もそうでない人も一緒に楽しい時間を過ごし、得意なこと、やりたいことを通して新たな仲間づくりができる場所が市内に4カ所あります。

「本人ミーティング」には、おしゃべりの花が咲く「花さく会」や花さく会から誕生した「囲碁の会」、認知症本人同士勇気づけられる場がほしいという本人の思いから生まれた「まっちゃんの部屋」、家族や本人が集まり体験や希望、必要としていることなどを語り合う「それでいい!」があります。

定期開催で申し込みは不要です。どうぞお気軽にお越しください。

【本人ミーティング開催日時】

- 花さく会
 - 日時：毎月第2木曜日の13：30～15：00
 - 場所：ぼんて(日の里包括支援センター横)
- 花さく会 囲碁の会
 - 日時：毎月第1水曜日の13：30～15：30
 - 場所：ぼんて
- まっちゃんの部屋
 - 日時：毎月第1火曜日の10：00～11：30
 - 場所：赤間西コミセン
- それでいい!
 - 日時：毎月第3金曜日の13：30～15：00
 - 場所：メイトム宗像

【共通事項】

- 参加対象：物忘れに不安がある人、認知症と診断された本人やその家族、地域の方
- 料金：無料
- 問い合わせ先：市社会福祉協議会 ☎(37)1300



「本人ミーティング」の様子

令和6年度
手話講習会受講者募集

日常生活で用いる手話を楽しく学べる講座です。指導者の中には聴覚に障がいのある人もいます。手話が初めてでも大丈夫な初心者コースです。手話を学んで、あなたの気持ちを伝えてみませんか?

●受講期間
令和6年4月～令和7年3月 各コース全35回程度

●受講料 年間500円

※別途テキスト代200円程度必要

■受付・問い合わせ先
同センター

※「希望コース」「氏名」「住所」「年代」「連絡先」をお知らせください。見学だけの場合は、その旨伝えてください。

コース開講日	時間	場所	指導グループ
火曜コース 4月9日スタート	19:00～21:00	メイトム宗像	手話サークルシュワッチ
金曜コース 4月12日スタート	13:30～15:30	玄海コミセン	玄海手話サークルゆび
土曜コース 4月13日スタート	13:00～15:00	メイトム宗像	手話サークルシュワッチ



令和6年度
ボランティア活動保険加入受付中

日本国内でのボランティア活動中に起こりうるさまざまな事故に対する備えとして、「ボランティア活動保険」の手続きをしています。

■補償期間
令和6年4月1日午前0時～令和7年3月31日午後12時までの1年間

※年度途中加入の場合は加入手続き完了日の翌日午前0時から補償開始

■受付・問い合わせ先
同センター窓口にて随時受付中

プラン	基本	天災・地震補償
保険料(金額/1人あたり)	350円	500円

ボランティアセンター通信

土日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時

☎(37)41000 ❷(37)41001

メールアドレス v-net@syakyo.munakata.com

ホームページ

社協だよりは、偶数月発行です(年間6回)

社会福祉法人 **宗像市社会福祉協議会**
宗像市久原180番地 メイトム宗像内 ☎(37)1300

大島支所 宗像市大島1809番地32
ふれ愛センター内 ☎(72)2294

ホームページ <http://syakyo.munakata.com/>
メール info@syakyo.munakata.com

本会は、むなかたタウンプレスを音にして届ける「声の広報」活動を実施しています

市社会福祉協議会では、随時寄付を受け付けています。振込や現金書留等でも受け付けができますので、お問い合わせください。地域福祉の推進のために、ご協力をよろしくお願いします。

- 【香典返し】(敬称略)
- ・(故)許斐計子(野坂)
 - ・(故)中野森茂(朝町)
 - ・(故)中村喜代子(野坂)
 - ・(故)西田弘典(日の里)
 - ・(故)永島好幸(神湊)
 - ・(故)吉田定一(村山田)
 - ・(故)大澤敏彦(日の里)
- (令和6年2月29日受付分まで)

ご寄付
ありがとうございます